




### あけましておめでとうございます



本館1階展示コーナー  
開催中～1/14(火)まで

## 2025年はへび年展




干支は古代中国で生まれた年月・時刻・  
方角を示す呼称です。2025年はへび年。  
干支の由来についての本や、へびが出てく  
る本をご紹介します。

なくなり次第終了

## 福袋貸出(本館)

1/5(日)～




司書が選んだ2冊を中身がわからないように包んで、貸出します。幼児、小学校低学年・高学年、中学生、高校生、大人向け、と年齢別になっています。普段は手に取らない本との出会いを楽しんでください。

## 新春 百人一首かるた会



可見市読書サークル協議会と図書館の共催で、新春かるた会を開催します。

日時：令和7年1月18日(土)  
9時30分～11時30分  
会場：広見地区センター 和室  
※図書館ではありませんのでご注意ください。  
参加費：無料

定員：20名(先着順)  
申込受付：令和6年12月20日(金)～  
申込方法：申込フォーム   
(<https://logoform.jp/f/wgxLY>)  
または電話(62-5120 本館)  
※定員に達し次第、申込を締め切ります。  
※申込が5人未満の場合は、中止とさせていただきます。

### あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
情報・コンピュータ			
049/オ/	おとなの大ピンチ図鑑 おしごと編	おとなの大ピンチ研究会／編	主婦と生活社
	仕事でやらかした、あんな失態、こんな大恥、大惨事も、いつの日か必ず笑い話になる。みんなの大ピンチにクスクスと笑って、明日への活力にする本。各ピンチの最後にはレフェリーが「セーフ」「アウト」の判定を下す。		
歴史・地理			
289.1/ツ/	薦屋重三郎	鈴木俊幸／監修	平凡社
	薦屋重三郎は時代の何を捉え、何を形作ったのか。その生涯を追うほか、文化人とのネットワーク、浮世絵の新展開、吉原の世界をビジュアルに解説する。「江戸時代の出版事情」「版元の才覚」といったエッセイも収録。		
291.5/カ/	こんな話知っとんさる?	神田卓朗／著	風媒社
	日本一多い岐阜県の「洞」地名、県神社の奇祭「乞食まつり」、南飛驒のハロウィン「がんどうち」、伝説の中津川フォークジャンボリー…。岐阜県各地域の歴史、文化、サブカルチャーなどを、写真やイラストを交えて紹介する。		

自然科学・医学

467.5/1/ 遺伝子はなぜ不公平なのか？

稲垣栄洋／著

朝日新聞出版

なぜ足の遅い遺伝子は存在するのだろうか。凡庸だと思える自分の遺伝子に、本当に価値はあるのだろうか。植物や動物たちの進化の歴史をたどりながら、自分のかけがえのない個性を伸ばす方法を探る。

技術・家政

597.5/ニ/ 人生が変わる片づけの習慣

西崎彩智／著

朝日新聞出版

自分の思考や行動のクセに気づき、部屋が片づくると自分の心に余裕が生まれ、変化が起こる。片づけて人生を好転させた事例をビフォー/アフターとともに紹介する。『AERA dot.』連載をもとに書籍化。書き込み欄あり。

芸術、工芸

782.3/サ/ 箱根 5 区

佐藤俊／著

徳間書店

箱根駅伝のなかで、勝敗を左右するといわれる「箱根 5 区」。箱根の山の山の上り坂で神となった男たちと、神に抜かれた男たちの舞台裏を描く。今井正人、柏原竜二、神野大地の鼎談も収録。

日本文学—文学・詩歌・小説・エッセイ

913.6/カ マンダラチャート

垣谷美雨／著

中央公論新社

夫の言葉に傷つき、買い物メモの裏に書いたマンダラチャート。書き終えたとたん、63歳の雅美は中学生に戻っていた。令和の生きづらさを解決するため、雅美はどう生き直すのか？ 『Web BOC』連載を単行本化。

913.6/シ ひまわり

新川帆立／著

幻冬舎

33歳のひまりは交通事故に遭い、頸椎を損傷。役所で就労支援の相談をすると、すすめられたのは生活保護の申請。ひまりは自立を目指し司法試験受験を決意するが…。『宮崎日日新聞』他連載に加筆、修正。

913.6/マ ドヴォルザークに染まるころ

町田そのこ／著

光文社

廃校が決まった小さな町の小学校。最後の秋祭りに集う人たちの、過去と現在、そして未来が交差する。それぞれの人生を自分らしく懸命に生きる女性たちを描く。『小説宝石』掲載に書下ろしを加え単行本化。

913.6/ミ いのちの波止場

南杏子／著

幻冬舎

診療所の看護師・麻世は、能登半島の穴水にある「能登さとうみ病院」の緩和ケア病棟の看護実習で、「ターミナルケア」について学ぶ。震災前の能登半島の美しい風景とともに、様々な旅立ちを綴る長編小説。

914.6/ヨ 人生の壁

養老孟司／著

新潮社

努力と成果が結びつくと思いきまないとはいえない。他人の顔をうかがうのは不幸になる第一歩…。自身の幼年期から今日までを振り返りつつ、誰にとっても厄介な「人生の壁」を越える知恵を正面から語る。

929.1/キ 派遣者たち

キムチョヨプ／著

早川書房

地上が正体不明の菌類“氾濫体”に汚染され、人々は地下都市で不自由な生活を送っていた。汚濁の地上世界に憧れるテリンは“派遣者”になる試験に挑む。それは真の友との出会いの始まりで…。韓国新世代 SF 作家による小説。

933.7/ブ マット・スカダーわが探偵人生

ローレンス・ブロック／著

二見書房

父と母、幼い弟の死。警官時代の相棒との逸話。はじめて犯罪者を射殺した日。少女を死なせてしまったあの日。80歳を超えたマット・スカダーが自らの探偵人生を振り返りながら、著者ブロックに語りだすメタフィクション。

開館時間【本館】平日 10:00～19:00 土日祝 10:00～17:00

【帷子・桜ヶ丘分館】9:00～17:00

【カニミライブ図書館】10:00～20:00（年中無休）

本館、帷子・桜ヶ丘分館休館日

毎週月曜日、毎月最終金曜日

1月1～4, 6, 13, 20, 27, 31日

スマートフォン用  
サイト



「図書館だより」2025年1月号 発行：可見市立図書館 本館

所在地：岐阜県可見市広見 570-5 電話：(0574) 62-5120 <https://www.kani-lib.jp/>